

Synopsys、ベトナムで初の半導体設計奨学金を実施

2025年5月5日 作成

カテゴリー ベトナム一般概況 経済 半導体

Synopsys、ベトナムで初の半導体設計奨学金を実施

Synopsys Academics Research Alliances (SARA) は、ベトナムで初となる半導体設計奨学金プログラムを開始した。本プログラムは、学術界と産業界の橋渡しを目指し、優秀な学生に対する支援と半導体分野の人材育成を推進するものである。

今回、ダナン工科大学から 6 名、ホーチミン市国家大学所属の工科大学および自然科学大学から 12 名、ハノイ工科大学電気電子学部から 6 名の学生が選出され、それぞれ奨学金が授与された。奨学金総額は複数校で 5,000 ドル規模となり、特に成績優秀で熱意ある学生に贈られた。

Synopsys は、ベトナム主要大学との提携を通じて、半導体設計の研究開発や教育イニシアチブを積極的に推進している。奨学金授与式は、2025 年 4 月 10 日にホーチミン市タンビン区の新オフィス開設記念式典に合わせて開催された。Synopsys ベトナムの幹部は、急成長する半導体産業の中で教育と人材育成への投資が重要であり、ベトナムがアジア太平洋地域における設計拠点となることを目指すと強調した。

以上